

平成31年度 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 馬術競技場における衛生管理委託事業

マダニ駆除(調査)報告・計画

(6/17 第2回有識者会議 資料 青字:会議後追記)

Iwatani
国際衛生株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-14-7

TEL 03-3667-6711 FAX03-3667-6822

<http://www.kokusaieisei.jp/>

本年度の仕様内容

■ 駆除対象範囲

調査によりダニの生息が確認された箇所およびその他必要とされる場所（生息調査後の検討会により決定）。

□調査回数：4回以上…テストイベント（8/3-16）前に2回、12月頃にかけて行う。

□調査実施時期について

・第1回マダニ調査：**5/28海の森公園（ネズミ用トラップ設置、5/30回収）、
5/30馬事公苑**

・第2回マダニ調査：（仮）6/25馬事公苑、6/26海の森公園

※馬が入る7/12以前に実施のこと。

・第3回：9月

・第4回：11月

・第5回：契約期間内にフネル法による調査を実施。

□方法：①白色フネル法、②リター層調査（合計20箇所）

□ダニ駆除方法：調査でダニ生息が確認された場合に実施（駆除回数は2回以上）

第1回 調査結果

■ A:馬事公苑(2019年5月30日実施)

■ B:海の森公園(2019年5月28日実施)

➡ マダニ類の検出なし(フネル法)



馬事公苑



海の森公園

※詳細は、マダニ調査報告書にて報告。

A.馬事公苑 調査箇所



図1.馬事公苑 調査場所
(赤線:フランネル法、緑丸:リター層採取)

フランネル法 調査地点(8箇所)

自然林内コース周辺(①～③、3ヶ所)

放牧場(厩舎周辺④)

外周フェンス内側(⑤～⑦、3ヶ所)

地下馬道先南エリア(⑧)

リター層 調査地点(10箇所)

自然林内コース周辺(①～③、3ヶ所)

厩舎周辺(④)

外周フェンス内側(⑤～⑦、3ヶ所)

地下馬道先南エリア(⑧)

今期追加:厩舎周り(⑨、⑩、2箇所)



A.馬事公苑の状況



■馬事公苑害虫駆除スケジュール

(JRA滝澤様から農水様へ連絡)

●ダニ駆除(1回)

- ・作業範囲: 馬事公苑の緑地全域
(自然林、芝生地区などの植林地; 最大8ha)
- ・使用薬剤: レナトップ水性乳剤 (希釈倍率50倍、250ml/m²)
- ・作業日: 2019年7月22日～28日のうち、3日以内で実施

●ボウフラ駆除(3回)

- ・作業範囲: 馬事公苑の雨水樹および池
- ・使用薬剤: スミラプS粒剤SES (4g/m²散布)
- ・作業日: 2019年5月26日、6月26日、7月24日

・2019年5月工事終了予定。→2019年10月末まで工事を行う。

※工事休止期間: 7/11-8/18

- …プレオリンピック前に一部引渡しを行い、引渡し前のエリアは8月末まで壁で囲う。
- ・7月12日-15日に馬を馬事公苑内に入れる(事前確認)。7月15日におひろめ会を実施。
- ・プレ実施前に薬剤散布(消毒)を実施予定。→上記にスケジュール表示。

馬事公苑の工事は現在ピークに近い状態であり、調査箇所の半分程度が実施できない状況。厩舎も完成していないため、リター層追加調査箇所は実施しておりません。

A.馬事公苑の状況(写真)



アリーナ(内部工事中)



厩舎(工事中)



南エリア(厩舎周り建設中)



放牧場(厩舎周辺: 芝は生長し一面となる)



外周フェンス内側(ウッドチップが敷かれる)

B.海の森公園 調査箇所

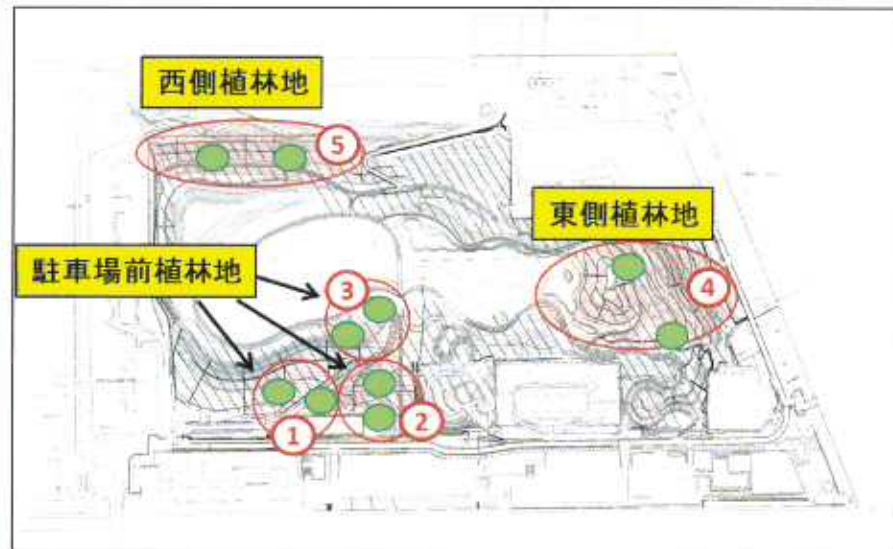


図2.海の森公園 調査場所
(赤線:フネル法、緑丸:リター層採取)

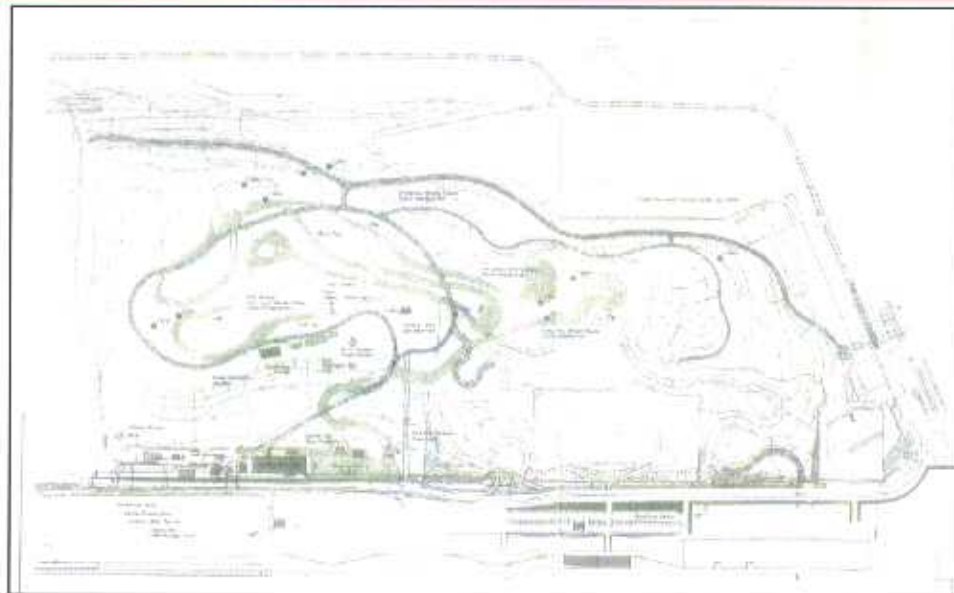
フネル法 調査地点(5箇所)
 駐車場前植林地(①～③、3カ所)
 公園東側植林地(④)
 公園西側植林地(⑤)

リター層 調査地点(10箇所)
 駐車場前植林地(①～③、3カ所)
 公園東側植林地(④)
 公園西側植林地(⑤)

※1箇所2ポイント



B.海の森公園の状況



- ・6m幅のコースは、定期的に殺虫剤、殺菌剤、除草剤を散布(5月下旬～6月上旬)。
- ・5月から厩舎の工事を始める(簡易的なものかはまだ未定)。
- ・道路の盛土(2.5m程度)工事はほぼ完了。
- ・舗装されたエリアの工事が開始されていた(第1回マダニ調査時)。
- ・コース上の障害物が設置された。
- ・馬事公園内のプレハブが設置された。
- ・カラスが東側植林地付近に多数確認された(営巢の可能性あり)。
- ・第1回マダニ調査時にネコが確認された。

B.海の森公園の状況(写真)



コース上の障害物と工事(スタートエリア付近)



舗装エリアの工事(盛土)



池の様子(カラス水浴び)



プレハブが建設された

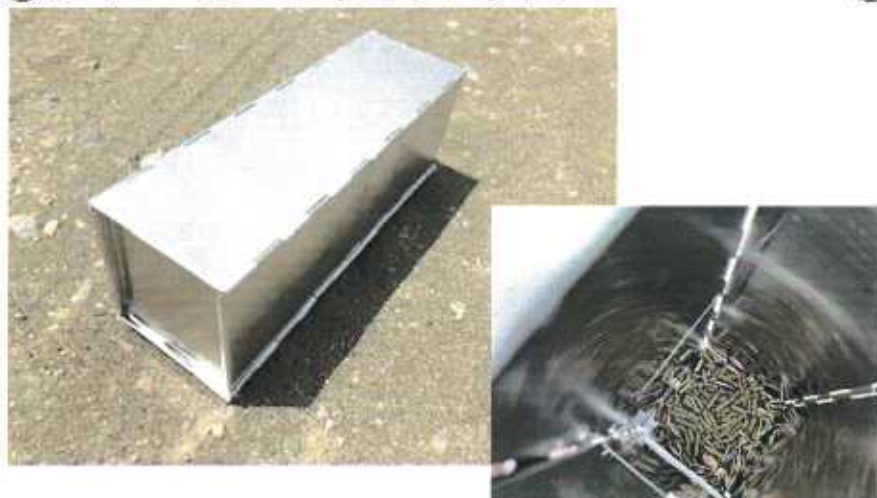


舗装エリア(厩舎予定箇所)

ネズミ調査の結果

■ 使用したトラップ

① シャーマン・アライブトラップ



② ネズミ捕獲器(角型)



■ 調査方法

ハムスターのエサ・ヒマワリの種(①)およびペット用のサラダチキン(②)を使用して、各トラップを10コずつ設置。2日後に回収した。

■ 調査結果

- ・海の森公園(2019年5月28日-30日): **ネズミの捕獲なし。**
- ・馬事公苑: 第2回マダニ調査時に実施予定。

※各設置場所は、別紙参照。

第2回有識者会議 検討内容

■第2回調査

- ・馬事公苑は、7月12日までに実施。併せてネズミのトラップ調査も実施。
 - ・海の森公園は、6月末に実施予定。ネズミの調査の必要性は？
- 小型の哺乳類がマダニの宿主になるため、ネズミ調査も継続して実施する。

■動物への対策

- ・海の森公園では、工事が行われていない東側植林地で、多数のカラスおよびネコが確認された。何かの対策を要請する必要は？
- オリンピック組織委員会にカラスやネコ対策を計画しているか、横澤様から確認していただく。

■その他

- ・厩舎周りの調査について
- 馬事公苑、海の森公園ともに工事中であり、現時点では調査できない。プレオリンピック以降に、馬の動線を確認後、改めて調査箇所を決定する。

※青字：第2回有識者会議後記入。